

プール開き



6月22日(水)からプール指導が始まりました。1番初めに、プールに入ったのは2年生続いて5・6年生そして3・4年生そしてそして最後に1年生。天気にも恵まれて、この3日間でどの学年も水泳指導ができました。

教室で着替えて、1階の廊下をまきまきタオル姿でプールに向かう子どもたちの姿は、嬉しさいっぱい生き生きとしています。

シャワーの水が冷たくて、みんなキャーキャーと大はしゃぎ。「しっかり頭を洗うんですよ。体も洗って。」という先生の言葉が聞こえているのか聞こえていないのか、子どもたちは滝のように出るシャワーの水と格闘していました。

しかし、シャワーコーナーから出てくるとみんな体中水浸しです。

いよいよプールに入水します。足・頭・胸と水を掛け、足からそっと深いプールに入っていきます。3年生は、大プールに入るのは初めてです。胸まで水に浸かって思わず「わぁ～ふか～い」と驚いた様子でした。でも、2回3回と入るうちに慣れてきてプールの端から端まで歩いていくことができていました。

4年生は、さすが大プールの先輩です。深さを利用してくらげになったり、だるま浮きをしたりと水に体を任せることができていました。

さすがに5・6年生は、得意げにクロールですいすいと泳いでいました。まだ長い距離を泳ぐことができない子もいますが、息継ぎが上手になると大丈夫だと思います。

1年生は、小学校のプールを見るのも初めて、全てに興味津々でした。幼稚園や保育園のプールより大きいのに驚いていました。水かけ遊びをしたり、わにさん歩きをしたりと初めての小学校のプールを思いっきり楽しんでいました。

2年生は、小プールの先輩です。

らっこ浮きやビート板をもってばた足で泳ぐ練習をしました。

蒸し蒸しと暑い日が続くと、プールは気持ちがよくて子どもたちにとって、とても楽しい時間です。これから、夏休みまでに練習を重ね、水とお友達になり、魚のようにすいすいと泳げるようになるといいです。

9月始めには、校内で水泳記録会をします。2年生以上の子どもたちは、昨年の記録を超えることを目標に頑張っ

